

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	一般財団法人	代表者	藤本 宗平	法人・事業所の特徴	馴染みの地域で行事や外出をしたり、レクリエーションを通して、楽しみや喜びを共に共有できるよう支援している。又、法人敷地内である事から、緊急時の対応や応援体制がスムーズに行える。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 気楽亭	管理者	安藤 智美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	1人	1人	1人	1人	1人	2人	6人	14人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			<ul style="list-style-type: none"> 改善計画が少し抽象的である。 計画を数字等で表した方が、より具体的であり、次回の評価もしやすいのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 今回気付いた「できてない」事のうち、すぐに出れるところから順次取り組み、「出来ている」事を増やす。
B. 事業所のしつらえ・環境			<ul style="list-style-type: none"> セキュリティ保全の為、玄関がオートロックになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> リビングや各居室の整理整頓・気温・音・光・臭い等に配慮しながら、居心地の良い環境を整える。又、季節が分かるような空間を提供する。
C. 事業所と地域のかかわり			<ul style="list-style-type: none"> どのスタッフも良くしてくれ、信頼している。 法人内に託児所があり、託児所の子供が遊びに来る事がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の年間行事を把握し、町内清掃活動や道作り活動に積極的に参加していく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			<ul style="list-style-type: none"> 地域行事へ参加する為に、まずは地域の年間行事の予定を把握しなければならない。 	<ul style="list-style-type: none"> 近隣や利用者の住んでいる地域の行事予定を把握し、外出計画を立て、地域や他者と関わる機会をもつ。
E. 運営推進会議を活かした取組み			<ul style="list-style-type: none"> 特になし 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議で情報交換を行い、地域活動へ協働していくと共に、必要があれば事例検討も行っていく。
F. 事業所の防災・災害対策	地域と共同で防災意識を高め、法人と協力しながら地域の防災拠点となるよう災害対策に努める。	消火器訓練・避難訓練により、防災意識を高めることが出来ている。利用者緊急連絡一覧表を作成したので、有事の際は使用する。	<ul style="list-style-type: none"> 今年度は、消火器訓練に地域の方の参加があった。 	<ul style="list-style-type: none"> 防災計画に沿った訓練を継続していくと共に、地域の参加・協力を得られるよう働きかける。又、法人と協力しながら防災意識を高め、地域の防災拠点となるよう災害対策に努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 19 日 (11 : 50 ~12:50)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 朝田・三島・河中・岩元・井上・池田
西野・安藤

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回、外部評価の際指摘なし。

前回の改善計画に対する取り組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4人	6人	1人		11人
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2人	9人			11人
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの戸掛けや気遣いができていますか?	5人	6人			11人
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3人	8人			11人

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

新規利用の際、毎朝のミーティング等で本人の性格や生活歴等の情報共有・意見交換出来ている。又、初回利用時、本人が安心できる様に関わりを多く持ち、家族にも連絡ノートや電話、送迎時等に様子を報告し、信頼関係が築けるよう配慮している。

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

出勤時刻の違いにより、ミーティングに参加できない職員もおり、申し送りが不十分なことがある。自立・状態が安定している利用者については、関わりが少なくなる事がある為、全利用者・家族に同じ対応が出来ていないと感じることがある。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

新規利用時、必ず利用開始前のカンファレンスを実施する。カンファレンス内容は、連絡ノートを活用しながら伝達し、全職員が情報を共有することで、統一したケアの提供を目指す。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 19 日 (11:50~12:50)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 朝田・三島・河中・岩元・井上・池田
西野・安藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	6人	人	11人

前回の改善計画

食事の準備等、出来る事は利用者の参加を促し、食への楽しみ・役割を持つことの喜びが持てるよう工夫をする。

前回の改善計画に対する取組み結果

食事の準備・片付け等には利用者は参加できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 「本人の目標 (メール)」がわかっていますか?		11人			11人
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1人	10人			11人
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1人	8人	2人		11人
④ 実施した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか?	1人	7人	3人		11人

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

本人の「自宅で生活していきたい」という想いを中心に、できる事は見守り、保有能力の維持に努めている。食事作り・おやつ作りにも参加してもらうことで、食事の楽しみも感じてもらえている。日々のレクリエーションでも、利用者の希望を取り入れられている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

本人の意思を尊重し、押し付けるケアを提供しない様になっている為、「何もしたくない」「したい事が無い」利用者の希望を引き出せていない。
食事の準備等、ADL の差により出来る利用者が少なく、又、それに関われるスタッフも少ない。
振り返りが、その都度行えていないことがある。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

食事の準備・片付け、掃除、洗濯物干し・たたみ等、利用者の出来る作業内容を検討し、利用者一人一つは何か作業ができるよう機会を持つ。
本人の「思い」を傾聴し寄り添う事・受容することの支援を行っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 19 日 (11 : 50 ~ 12 : 50)

3. 日常生活の支援

メンバー 朝田・三島・河中・岩元・井上・池田
西野・安藤

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

	個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回、外部評価の際指摘なし。

前回の改善計画に対する取り組み結果

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1人	3人	7人		11人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5人	6人			11人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1人	6人	4人		11人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3人	8人			11人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4人	7人			11人

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

利用者の様子を十分観察し、小さな変化にも気付く事ができしており、本人の状況に応じた柔軟な対応が出来る。
気付き等あれば、申し送りノート等活用し、情報共有するよう努めている。

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

以前の暮らし方について、情報不足なことがあり、把握が十分出来ていないところがある。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

普授の関わりの中から、生活歴を引き出せるようなコミュニケーションを心掛け、以前の暮らし方を10個以上把握する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日

平成 27 年 11 月 19 日 (11:50～12:50)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー

朝田・三島・河中・岩元・井上・池田
西野・安藤

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回、外部評価の際指摘なし。

前回の改善計画に対する取り組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2人	7人	2人		11人
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2人	8人	1人		11人
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのような過ごし方しているか把握していますか?	1人	9人	1人		11人
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		7人	4人		11人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

季節に応じた外出や、地域行事へ参加できしており、地域行事に参加した際には、利用者の知人と再会し、お互いが感激する場面も見られた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

事業所周辺の行事参加がメインであり、各利用者が住んでいる地域の行事へは参加できていない。又、体調・天候により参加できない事がある。状態が安定している利用者については、民生委員・社会資源の把握が出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

地域行事へ参加し、地域と関わる機会を持つ。又、地域の年間行事予定を把握し、各利用者が住んでいる地域への参加も計画していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日

平成 27 年 11 月 19 日 (11 : 50 ~ 12 : 50)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー

朝田・三島・河中・岩元・井上・池田
西野・安藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回、外部評価の際指摘なし。

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3人	5人	3人		11人
② ミーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	8人	3人			11人
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4人	6人	1人		11人
④ その日・その時の本人の状態・ミーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6人	5人			11人

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

日々の関わりから、利用者の変化に気づき、ミーティング等で情報共有できている。
本人・家族の状況により、「通い」「訪問」「宿泊」が必要時、柔軟に提供できている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

職員人員上、急な宿泊への対応が難しいことがある。
地域資源について、知識・情報不足により把握が出来ていない為、情報提供出来ていない。
変化への気づきは出来ているが、情報共有できていない事がある。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

変化に気付いたら、ミーティングにおいて即時的プランをたて、実行し、記録に残す。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 19 日 (11 : 50~12 : 50)

6. 連携・協働

メンバー

朝田・三島・河中・岩元・井上・池田
西野・安藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回、外部評価の際指摘なし。

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	3 人	5 人	1 人	2 人	11 人
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	5 人	6 人			11 人
③ 地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	1 人	9 人	1 人		11 人
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		6 人	5 人		11 人

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

地域行事・廃品回収への参加や、定期的な交流会等行えている。
必要時、他事業所との連携が図れている。
法人内の託児所の子供・地域の高齢者が遊びに来る事がある。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

各利用者の担当医と定期的話し合う機会がなく、医療機関との会議は十分出来ていないことがある。
子供と交流する機会が少ない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

法人内の託児所の散歩コースに組み込んでもらい、子供と交流する機会を設ける。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 19 日 (11 : 50 ~ 12 : 50)

7. 運営

メンバー 朝田・三島・河中・岩元・井上・池田
西野・安藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2人	7人	2人	人	11人

前回の改善計画

地域と共同で防災意識を高め、法人と協力しながら地域の防災拠点となるよう災害対策に努める。
防災委員会で利用者緊急連絡一覧表作成したので、有事の際は利用していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

消火器訓練・避難訓練の取り組みにより、防災意識を高めることが出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1人	6人	2人	2人	11人
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2人	9人			11人
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1人	8人	2人		11人
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		9人	2人		11人

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

消火器訓練では地域の参加があり、避難訓練では消防署と連携して行え、防災意識を高めることが出来た。
年1回、満足度アンケートを実施し、利用者・家族の意見を反映させている。
苦情があった場合は早急に上司へ報告し、対応できている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

事業所のあり方について、上司も含めて職員で話す機会がなく、話が出来ていないと感じる。
地域の方との関わりが不足している面もあり、意見や苦情を受ける機会が少ない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

カンファレンス等で、事業所のあり方について職員が意見交換できる機会をもつ。又、運営推進会議にスタッフが交代で参加する。
皆が防災に対応できるよう、職員の入れ代わりがあった場合でも、防災委員を中心にその都度指導していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 19 日 (11 : 50 ~ 12 : 50)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 朝田・三島・河中・岩元・井上・池田
西野・安藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回、外部評価の際指摘なし。

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	4人	7人			11人
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2人	8人	1人		11人
③ 地域連絡会に参加していますか	2人	9人			11人
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか	3人	7人	1人		11人

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

法人内の研修に、出来るだけ多くの職員が参加できるように取り組んでいる。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

勤務状態により、参加・不参加の偏りがでてしまう事がある。
院外研修は、勤務の都合がつきにくく、あまり参加出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

院内外の研修に積極的に参加すると共に、研修参加へ偏りの出ないよう配慮する。又、研修内容を事業所内で伝達する。

9. 人権・プライバシー

メンバー

朝田・三島・河中・岩元・井上・池田
西野・安藤

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回、外部評価の際指摘なし。

前回の改善計画に対する取り組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 身体拘束をしていない	11 人				11 人
② 虐待は行われていない	11 人				11 人
③ プライバシーが守られている	7 人	4 人			11 人
④ 必要な方に成年後見制度を活用している		2 人	1 人	8 人	11 人
⑤ 適正な個人情報管理ができている	4 人	6 人	1 人		11 人

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

研修へ参加し、勉強することで、身体拘束・虐待への意識付けが出来ている。
虐待が疑われる家庭に関しては、報告・相談し、早めの対応が出来ている。
プライバシーを保護するよう配慮できている。

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

成年後見制度を活用する必要のある利用者がおらず、成年後見制度を活用していない。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

成年後見制度を必要とする利用者がいなくても、研修へ参加し、知識を身につけておく。
個人情報委員会と共同し、個人情報チェック表にてプライバシーの保護に努める。